

□特 集

平成 27 年度一般労働市場の概況

京都府内の雇用情勢は、
一部に厳しさが見られるものの、改善が進んでいる。

京都労働局職業安定部職業安定課

全国の状況

1 全国の雇用、失業の動き

平成 27 年度の雇用失業情勢をみますと、労働力人口は 6,605 万人で前年度に比べ 12 万人増加 (0.2% 増) になりました。

就業者数は 6,388 万人で同 28 万人増加 (0.4% 増) になりました。

完全失業者数は 218 万人となり、前年度に比べ 15 万人減少 (6.4% 減) しました。

また、完全失業率は 3.3% と前年度に比べ 0.2 ポイント低下しました。(第 1 表)

第 1 表 労働力主要指標

(単位：万人、%)

区分	労働力人口	就業者	完全失業者	完全失業率
平成 23 年度	6,578	6,280	298	4.5
24	6,555	6,275	280	4.3
25	6,578	6,322	256	3.9
26	6,593	6,360	233	3.5
27	6,605	6,388	218	3.3

資料出所：総務省「労働力調査」
(23 年度は、補完推計値)

雇用者は、全産業で 5,662 万人で前年度に比べ 55 万人増加 (1.0% 増) しました。

また、規模別雇用者数の構成比をみますと、1～29 人で 27.0% を占めています。(第 2 表)

第 2 表 規模別雇用者数

(単位：万人)

規 模	27 年度平均	26 年度平均
1～29 人	1,515	1,533
30～99 人	881	863
100～499 人	1,063	1,044
500～999 人	374	366
1,000 人以上	1,207	1,183

資料出所：総務省「労働力調査」
(注)数字は農林業を除く。

2 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

ア 平成 27 年度の有効求人倍率 (新規学卒者を除き、パートタイムを含む。) は 1.23 倍となり、前年度の 1.11 倍から 0.12 ポイント上昇しました。

四半期別に季節調整値をみますと、27 年 4～6 月期 1.18 倍、7～9 月期 1.22 倍、10～12 月期 1.26 倍、28 年 1～3 月期 1.29 倍となりました。

平成 27 年度月平均をみますと、新規求職申込件数は 470,087 件 (対前年度増減率 5.7% 減、6 年連続の減少)、月間有効求職者数は 1,955,341 件 (同 5.3% 減、6 年連続の減少)、新規求人数は 876,072 人 (同 4.2% 増、6 年連続の増加)、月間有効求人数は 2,414,540 人 (同 5.1% 増、6 年連続の増加) となり、就職件数は 157,588 件 (同 5.3% 減、4 年連続の減少) となりました。

(第 3 表)

第3表 一般職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	27年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	470,087	△5.7
月間有効求職者数	1,955,341	△5.3
新規求人数	876,072	4.2
月間有効求人数	2,414,540	5.1
就職件数	157,588	△5.3
新規求人倍率	1.86	0.17
有効求人倍率	1.23	0.12
就職率(対新規)	33.5	0.1
充足率(対新規)	18.0	△1.8

(注)新規学卒者を除き、パートタイム含む。

イ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)の年度計では2.4%の増加となり、6年連続の増加となりました。

主要産業についてみますと、建設業0.3%減、製造業3.7%増、情報通信業0.8%減、運輸業、郵便業1.0%増、卸売業、小売業5.9%増、宿泊業、飲食サービス業14.7%増、医療、福祉4.7%増、サービス業(他に分類されないもの)4.4%減となっています。(第4表)

第4表 産業別一般新規求人状況

(単位：人、%)

産業別(抜粋)	27年度計	27年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	6,289,422	524,119	2.4
建 設 業	723,844	60,320	△0.3
製 造 業	705,600	58,800	3.7
情 報 通 信 業	269,885	22,490	△0.8
運 輸 業, 郵 便 業	437,402	36,450	1.0
卸 売 業, 小 売 業	776,661	64,722	5.9
宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業	380,587	31,716	14.7
医 療, 福 祉	1,237,144	103,095	4.7
サ ー ビ ス 業	905,466	75,456	△4.4

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

内訳と合計は一致しない。

ウ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)を規模別にみますと、29人以下1.9%増、30～99人4.5%増、100～299人2.2%増、300～499人0.2%減、500～999人0.1%増、1,000人以上0.6%増となりました。(第5表)

第5表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	27年度計	27年度 月平均	対前年度 増減率
29人以下	4,099,016	341,585	1.9
30～99人	1,389,074	115,756	4.5
100～299人	542,886	45,241	2.2
300～499人	110,986	9,249	△0.2
500～999人	75,513	6,293	0.1
1,000人以上	71,947	5,996	0.6

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成27年度月平均で、新規求職申込件数は142,611件(対前年度増減率4.0%減)、月間有効求職者数は612,936人(同2.6%減)となり、新規求人数は351,953人(同7.2%増)、月間有効求人数は962,456人(同8.3%増)となり、就職件数は60,471件(同3.6%減)となりました。

(第6表)

第6表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	27年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	142,611	△4.0
月間有効求職者数	612,936	△2.6
新規求人数	351,953	7.2
月間有効求人数	962,456	8.3
就職件数	60,471	△3.6

オ 職業別の常用職業紹介状況（新規学卒者及びパートタイムを除く。平成27年8月内容）について、新規求職者の構成比を職業別にみますと男性では、生産工程の職業（16.8%）が最も大きく、以下、運搬・清掃・包装等の職業（14.6%）、事務的職業（12.6%）、販売の職業（12.5%）、専門的・技術的職業（12.4%）の順となっています。

一方、女性では事務的職業（47.6%）がほぼ半数を占め、次いで専門的・技術的職業（14.9%）、サービスの職業（14.0%）、販売の職業（7.0%）の順となっています。（第7表）

第7表 新規常用求職者の職業別申込状況

（単位：人）

職業別	男	女
職業計	162,342	130,760
管理的職業	1,182	105
専門的・技術的職業	20,069	19,548
事務的職業	20,406	62,179
販売の職業	20,342	9,153
サービスの職業	13,810	18,272
保安の職業	2,038	41
農林漁業の職業	1,744	335
生産工程の職業	27,341	7,533
輸送・機械運転の職業	13,823	374
建設・採掘の職業	6,901	95
運搬・清掃・包装等の職業	23,641	7,475

（注）平成27年8月内容
内訳は合計数と一致しない

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業（23.2%）が最も大きく、次いで輸送・機械運転の職業（13.7%）、運搬・清掃・包装等の職業（12.3%）と続いています。

女性では事務的職業（38.4%）、サービスの職業（23.8%）、専門的・技術的職業（18.7%）で特に大きい割合を占めており、これら3職業で全体の約8割を占めています。

新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（23.1%）が最も大きく、次いでサービスの職業（19.4%）、販売の職業（12.2%）、生産工程の職業（11.8%）、事務的職業（10.5%）と続いています。（第8表）

第8表 新規求人数の職業別状況

（単位：人）

職業別	新規求人数
職業計	446,361
管理的職業	2,599
専門的・技術的職業	102,966
事務的職業	46,807
販売の職業	54,669
サービスの職業	86,423
保安の職業	13,231
農林漁業の職業	3,121
生産工程の職業	52,840
輸送・機械運転の職業	31,189
建設・採掘の職業	28,859
運搬・清掃・包装等の職業	23,657

（注）平成27年8月内容

（2）日雇職業紹介状況

平成27年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は555件で前年度に比べ9.9%増加。次期に繰り越す有効求職者数は6,689人で5.0%増加しました。

京都の状況

1 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

ア 平成27年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む。）は1.20倍となり、前年度の1.06倍を0.14ポイント上回りました。

四半期別に原数値で見ますと、27年4～6月期1.01倍、7～9月期1.15倍、10～12月期1.33倍、28年1～3月期1.35倍となっています。

平成27年度計で見ますと、新規求職申込件数は124,753件（対前年度増減率8.4%減）、月間有効求職者数は月平均45,589人（同4.9%減）、新規求人数は240,070人（同6.5%増）、月間有効求人数は月平均54,738人（同7.8%増）となり、就職件数は41,991人（同2.3%減）となっています。（第9表）

第9表 一般職業紹介状況

（単位：人、件、%）

項目	27年度計	対前年度増減率
新規求職申込件数	124,753	△8.4
月間有効求職者数(月平均)	45,589	△4.9
新規求人数	240,070	6.5
月間有効求人数(月平均)	54,738	7.8
就職件数	41,991	△2.3
新規求人倍率	1.92	0.27
有効求人倍率	1.20	0.14
就職率(対新規)	33.7	2.1
充足率(対新規)	17.3	△1.7

（注）新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

イ 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く。）の年度計では2.0%の増加となり、6年連続の増加となりました。

主要産業についてみると、建設業（1.3%増）、製造業（6.7%増）、医療、福祉（9.8%増）は6年連続増加し、運輸業、郵便業（2.5%増）、卸

売業、小売業（0.3%増）、宿泊業、飲食サービス業（3.8%増）も増加しました。一方、情報通信業（0.7%減）は2年連続減少し、サービス業（他に分類されないもの）（11.1%減）も減少しました。（第10表）

第10表 産業別一般新規求人状況

（単位：人、%）

産業別 (抜粋)	27年度計	27年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	129,003	10,750	2.0
建 設 業	13,675	1,140	1.3
製 造 業	15,541	1,295	6.7
情 報 通 信 業	6,574	548	△0.7
運 輸 業、郵 便 業	11,124	927	2.5
卸 売 業、小 売 業	17,693	1,474	0.3
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業	7,918	660	3.8
医 療、福 祉	25,409	2,117	9.8
サ ー ビ ス 業	11,457	955	△11.1

（注）新規学卒者及びパートタイムを除く。
内訳は合計数と一致しない。

ウ 新規求人の事業所規模別構成比をみますと、29人以下で65.1%と6割以上を占めています。30～99人では20.8%、100～299人では9.4%、300～499人では2.1%、500～999人では1.5%、1,000人以上で1.0%となっています。

また、増減率は29人以下が2.5%増、30～99人が5.3%増、100～299人が6.2%減、300人～499人が3.9%増、500～999人が3.6%増、1,000人以上が15.0%減となっています。

（第11表）

第 11 表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	27 年度計	27 年度 月平均	対前年度 増 減 率
29 人以下	84,020	7,002	2.5
30～99 人	26,825	2,235	5.3
100～299 人	12,131	1,011	△ 6.2
300～499 人	2,770	231	3.9
500～999 人	1,998	167	3.6
1,000 人以上	1,259	105	△ 15.0
計	129,003	10,750	2.0

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成 27 年度計で、新規求職申込件数は 43,549 件 (対前年度増減率 4.3% 減)、月間有効求職者数は月平均 16,225 人 (同 0.4% 増) となり、新規求人数は 111,067 人 (同 12.2% 増)、月間有効求人数は月平均 24,927 人 (同 13.8% 増) となっています。 (第 12 表)

第 12 表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	27 年度計	対前年度 増 減 率
新規求職申込件数	43,549	△ 4.3
月間有効求職者数(月平均)	16,225	0.4
新規求人数	111,067	12.2
月間有効求人数(月平均)	24,927	13.8
就職件数	18,706	△ 1.5

オ 職業別の紹介状況 (平成 27 年 8 月内容、新規常用) について、職業別新規求職者の構成比をみますと、男性では、生産工程の職業 (17.4%) が最も大きく、以下、事務的職業 (13.9%)、専門的・技術的職業 (12.9%)、販売の職業 (12.7%)、運搬・清掃・包装等の職業 (11.1%)、サービスの職業 (8.6%) の順となっています。

一方、女性では事務的職業 (48.9%) が全体の約 5 割を占め、次いで専門的・技術的職業 (16.3%)、サービスの職業 (11.9%)、販売の職業 (7.7%)、生産工程の職業 (4.2%) と続いています。 (第 13 表)

第 13 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職 業 別	男	女
職 業 計	3,532	2,856
管 理 的 職 業	30	1
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	457	465
事 務 的 職 業	490	1,396
販 売 の 職 業	449	220
サ ー ビ ス の 職 業	305	341
保 安 の 職 業	38	2
農 林 漁 業 の 職 業	29	6
生 産 工 程 の 職 業	616	119
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	235	1
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	90	3
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	392	77

(注)平成 27 年 8 月内容 (パートタイムを除く)
内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業 (22.4%) が最も大きく、次いで輸送・機械運転の職業 (13.0%)、運搬・清掃・包装等の職業 (12.7%)、サービスの職業 (12.1%) と続いています。女性では事務的職業 (48.3%)、サービスの職業 (21.2%)、専門的・技術的職業 (14.9%)、販売の職業 (7.2%) と続いています。

職業別新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業 (23.2%) が全体で一番多くを占めており、次いでサービスの職業 (19.9%)、販売の職業 (14.0%)、事務的職業 (11.9%)、生産工程の職業 (10.6%) と続いています。 (第 14 表)

第 14 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職 業 別	新規求人数
職 業 計	9,550
管 理 的 職 業	25
専 門 的・技 術 的 職 業	2,212
事 務 的 職 業	1,139
販 売 の 職 業	1,340
サ ー ビ ス の 職 業	1,902
保 安 の 職 業	191
農 林 漁 業 の 職 業	56
生 産 工 程 の 職 業	1,012
輸 送・機 械 運 転 の 職 業	714
建 設・採 掘 の 職 業	583
運 搬・清 掃・包 装 等 の 職 業	376

(注)平成 27 年 8 月内容 (パートタイムを除く)

(2) 日雇職業紹介状況

平成 27 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 14 件で前年度に比べ 36.4%減少しています。次期に繰り越す有効求職者は 696 人と前年度に比べ 3.2%減少しました。

参 考

全国・京都府における有効求人倍率の推移

